

日の里地区第4回ワークショップまとめ（中間まとめ）

メンバー	テーマ	具体的にはどんな内容？	私にできること、得意なこと
太田 中村 松尾 森永	『コミュニティ活動をさかんにする』	<p>コミュニティ活動の参加者をもっと増やす仕組みをつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民ニーズに基づいた活動にする 将来設計 ・何故、住民主体にならなければいけないか知らせる ・コミュニティ活動の無駄を見直す 評価委員会の活動 ・役員になりたくない人への対応を考える 役員代行業 ・将来への問題を知らせる 10年後の世帯数など <p>みんなが参加できる地区の催しを企画する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主的サークルが事業を行う (コミュニティが事業を提供するのではない) ・自由に使える場所を確保する グラウンド バーベキュー場 公園 など ・とりまとめるコーディネーターを養成する 人材センターをつくっているんな人材を集める 日の里の医師の情報など専門性を知り活用する <p>活気ある自由市場をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活密着型のコミュニティ事業を展開する ・コミュニティ酒場で情報交換をする ・古着を集めて外国に送る フリーマーケットに出せないものでも外国では必要としている場合もある ・休耕地を活用して、農業講座を開く、あるいは農園として貸す ・自分の得意分野で社会参加できる方向にする 	<ul style="list-style-type: none"> ・宴会の企画と参加 ・書類作成 ・企画書作成 ・規約のしくみづくり

メンバー	テーマ	具体的にはどんな内容？	私にできること、得意なこと
小川 金丸 園田 牧	『子育ての環境をよくする』	<p>子どもたちとお年寄りの交流を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・囲碁教室を開く ・囲碁大会を行う ・学校の花壇の手入れを老人会の方に手伝ってもらう <p>子どもたちの遊びの機会を増やす</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川遊びができるようにする ・昔遊びができる公園にする ・公園ごとに特徴を出す ・公園に「あずまや」や木陰をつくる 	<ul style="list-style-type: none"> ・囲碁教室に参加

メンバー	テーマ	具体的にはどんな内容？	私にできること、得意なこと
熊谷 斉藤 坪井 山本	『高齢者がいきいきと暮らせる地域にする』	<p>ボランティア活動を活発にする仕組みをつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティセンターにボランティアセンターを設置する 組織をつくる 窓口を明確にする 自由に楽しく参加できるようにする（上から命令するようなことは禁物） 高齢者が歩いていける便利な場所に置く ・各町内会によりボランティアで何ができるかを募集する 回覧や「広報・日の里」を使う ・各町内福祉会を中心に行う ・行政側・有償ボランティアを採用 <p>高齢者へのお世話を充実させる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近くの高齢者へ話しかけをする ・監視にならないよう自然に見守る ・顔見知りの方々を集める ・買い物に行くとき高齢者の方の買い物をしてあげる、または一緒に行く ・お世話されるお年寄りの名前などをわかりやすく知らせる ・宅配サービスを行う ・スーパーに宅配サービスを働きかける（電話注文） ・買い物ボランティアをつくる ・安価なタクシーを実現する（必要なときに使える） ・軽作業の専門的分野をつくる ・楽しく集まるようなイベントを実施する 	<ul style="list-style-type: none"> ・電気に詳しい（修理） ・高い所の作業が得意 ・自動車の運転が好きで上手 ・お化粧品をしてあげられる ・料理が上手（おふくろの味） ・力仕事はまかせて ・話相手になるのが上手 ・高いところに登れる ・大作業ができる ・もとコンピューター技師 ・塩分ひかえめな料理が作れる ・代筆ができる ・話し上手に聞き上手（ゆっくり話してネ） ・薬に詳しい

		<p>高齢者が気軽に集まりくつろげる場を提供する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し相手になってあげる、よく聞いてあげる ・学校の空教室を利用して一人暮らしのお年寄りとのお話し会をする（話し相手を欲しがっている） ・高齢者が得意とすることを子ども会や小学校で教える ・高齢者向けの料理教室を開く （高齢者の楽しみ「食べること」） ・既存のお店に高齢者は格安でくつろげるよう働きかける 低料金のカラオケ（既にある） 80歳以上は半額料金にする <p>高齢者が自立できる環境を整える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミセンが主催で毎月一回、高齢者の料理教室を開催 ・高齢者の見合いができる場を提供する ・コインランドリーの設置場所を知らせる 広報など ・高齢者同士でできるだけ多く知り合いをつくれるようにする（輪の中に入る） <p>* バリアフリーのためには市の援助が必要 * ボケ防止（介護予防）のための行政のプランが必要</p>	
--	--	---	--

メンバー	テーマ	具体的にはどんな内容？	私にできること、得意なこと
大川 重田 戸畑 平川 柳瀬	『安心安全 な地域に する』	<p>自主防災の仕組みをつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「火の用心」のような小単位での防災組織をつくる ・連絡体制を整備する（隣組、町内会） ・避難誘導のシステムをつくる <ul style="list-style-type: none"> 大火、地震 幼児、高齢者の誘導 災害時の役目の分担 ・消防（消火）訓練をする ・高層住宅の火災時の避難訓練をする ・災害危険地区マップをつくる ・通学路の危険箇所の点検・整備をする <ul style="list-style-type: none"> 河川、坂道、崖、池など ・予想される災害情報の収集とPRセンターをつくる ・道路の段差を改善する（高齢者、身障者） ・暗渠、側溝の整備 ・救急車の配備（災害救助の立場から） ・広報用の車の用意 ・梯子車の用意 <p>自主防犯の仕組みをつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各町内で防犯組織をつくる ・昼間の防犯パトロールができる団体、組織をつくる <ul style="list-style-type: none"> 元気な高齢者など 出前をするお店に依頼するなど ・防犯のためゴミ収集を深夜に行う（行政） ・公園などを多くの人が利用するような計画をたてる ・樹木の茂みを伐採する ・スーパー、駅など非行、犯罪が発生しない施設にするため、専門のパトロール・補導部隊をつくる ・防犯意識、法令順守のルールを守ろう運動を行う（小さなことからしっかり行う） 	<ul style="list-style-type: none"> ・災害が予測される時には一人暮らしのお年寄りへの声かけ ・危険箇所を調査して歩く <ul style="list-style-type: none"> ・東郷駅自転車置場のパトロール ・青少年犯罪防止の啓発活動 ・腕章をつけて夜間パトロール ・声かけ ・防犯パトロール

		<ul style="list-style-type: none">・少年・少女の小さな非行、犯罪発生の情報発信をする・非行少年たちの見守り、育成事業を行う・青少年の意識高揚対策を行う（学校とタイアップした地域活動）・小中学生を自然に帰す健全育成の取り組みを行う <p>みんなが気軽に声をかけあう</p> <ul style="list-style-type: none">・各町内で声かけ運動を行う・向こう三軒両隣で声かけ運動を行う・町内会での回覧は手渡しし、声かけを行う	
--	--	--	--